

防災人材育成推進ワーキンググループの検討状況について

1 防災人材育成推進ワーキンググループ

今年度、局横断的な防災人材育成への機運を醸成し、全市一丸となって計画的・体系的・戦略的に防災人材育成事業を推進するため、「防災危機管理施策の効果的な推進に係る検討会議」の幹事会に、防災人材育成の主体となる部署の係長級職員を構成員とするワーキンググループを新設した。「防災人材育成方針」策定に向けて、課題の整理、めざすべき姿、方向性、方策等について検討した。

2 「防災人材育成方針」策定に向けた検討状況

時期	事 項
6/15	○第1回防災人材育成推進ワーキンググループ ・人材育成方針の検討における全体像と検討プロセスの共有 ・育成対象の整理、対象ごとのめざすべき姿の検討、現状の取り組み共有
8月中旬 ～9月上旬	○第2回防災人材育成推進ワーキンググループ等 ・めざすべき姿の再検討 ・めざすべき姿に対する現状の取り組み及び課題の共有 ・人材育成の方向性の検討
9月上旬 ～10月中旬	○各班の災害対応業務に関するアンケート調査（各班） ・本市の災害対応業務の現状を把握するため、災害対策本部の市本部及び区本部の事務を担う 232 班を対象にアンケート調査を実施 ○防災意識に関する職員アンケート調査（全職員） ・職員の防災意識の現状を把握するため、全職員を対象にアンケート調査を実施（約 8,000 人回答）
10/26	○第3回防災人材育成推進ワーキンググループ ・人材育成の方向性の検討 ・めざすべき姿を実現するための方策の検討等
10月下旬 ～11月中旬	○防災人材育成方針（案）について全庁意見照会

3 今後の予定

- ・令和3年12月24日所管事務調査、令和4年1月パブコメ実施
- ・令和4年2月頃から、当該ワーキンググループにおいて、防災人材育成方針を踏まえた現状の取り組みの整理・分析等を行い、体系的・戦略的な「防災人材育成計画」の作成に向けた検討を進める。